

北陸新幹線敦賀以西ルート決定に対する知事コメント

本日開催された「与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム（以下「与党PT」）」において、北陸新幹線の敦賀以西ルートが「小浜京都ルート」に決定されました。

ルートの決定に際して、沿線府県や事業主体等からの意見を踏まえ、国家的な見地からご判断された与党PT座長の茂木敏充自民党政務調査会長をはじめ、関係国会議員の皆様から敬意を表します。

「小浜京都ルート」は、長野・新大阪間の所要時間が最も短く、運賃が安いことなど利用者の利便性が高いルートで、本県としても歓迎するものです。

今後は、残る京都・新大阪間のルートを年度内に適切に決定していただき、一日も早い着工に向けて、来年度当初から駅・ルートの詳細調査を開始するとともに、整備財源の確保に向けた検討を進めていただくことを期待しています。

県といたしましては、引き続き沿線府県等と連携しながら、政府・与党等関係方面に対し、大阪までのフル規格による早期全線開業が実現されるよう、強く働きかけてまいります。

平成 28 年 12 月 20 日

長野県知事 阿部 守一